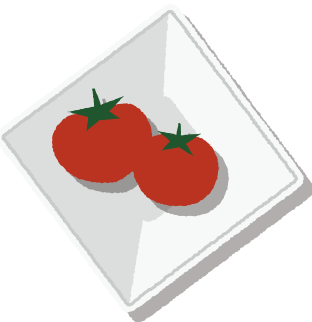


## 会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	中央化学株式会社
設立年月日	1961年1月30日 (創業 1957年)
資本金	72億1,275万円
決算期	3月31日
従業員数	1,847名(連結)

### 役員一覧

代表取締役社長	近藤 康正
取締役	森本 和宣
取締役	早澤 幸雄
取締役	竹内 修身
取締役	萩原 剛
取締役	松本 吉雄
常勤監査役	大吉 正人
監査役	山口 吉一
監査役	鳥居 真吾
監査役	中村 竜一



## 株式情報 (2018年9月30日現在)

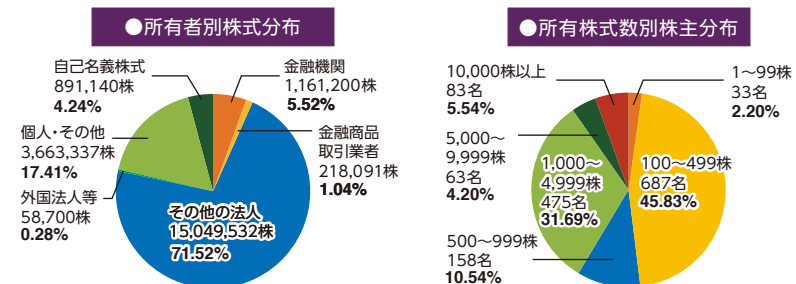
### 株式の概要

発行可能株式総数	40,002,000株
発行済株式の総数	21,042,000株
株主数	1,499名

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公告の方法	電子公告 <a href="http://www.chuo-kagaku.co.jp/">http://www.chuo-kagaku.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主構成 ※2018年9月30日現在の株主名簿上での名義で記載しております。



安心を、いつも中央に。

# 株主通信

## 第59期 中間決算報告

2018年 4月1日 ▶ 2018年 9月30日

- トップメッセージ 株主の皆様へ
- 新中期経営計画
- 2018年 上半期 進捗報告
- 連結財務諸表
- 当社の取り組み



## トップメッセージ



### 株主の皆様へ

基本に戻り、  
基本を徹底し、  
企業活動の結果として  
最終的に成果を出す

中央化学株式会社  
代表取締役社長 近藤康正

株主の皆様には、当社グループへのご理解と共に格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当社グループ第59期第2四半期(2018年4月1日から2018年9月30日)が終了致しましたので、ここに経営の概況と中間決算についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、鉱工業生産が相次ぐ自然災害の影響を受けているものの、基調としては底堅さを維持しています。個人消費においても堅調な企業業績を背景に雇用情勢、実質所

得は改善しており、国内景気は緩やかな回復基調が続いています。日銀は引き続き金融緩和政策を維持しているなか、米国金利上昇等により円安傾向は続き、日経平均株価は一段高の推移となりました。一方、国内物価については、原油価格、物流費等の高騰を受け、全体としては上昇傾向ですが、基調としてはわずかな上昇にとどまっています。

### —国内事業について

当食品包装容器業界は共働き世帯の増加や高齢化

等に伴う中食市場の拡大により緩やかに成長しておりますが、人手不足、物流のタイト化、原材料の価格上昇等、経営環境は厳しさを増しております。こうした経営環境の下、当社は「企業活動の目的は、最終的に成果を出すことである」との基本に立ち返り、今年度はじめより会社構造を隅から隅まで見直して総点検し、会社体質を強化するための「構造改革」に取り組んでいます。経営方針として、「品質」と「収益」を全ての活動において最優先すること、全ての活動、取り組みにおいて「スピード」を優先することを掲げ、社員に対して行動指針を示し、当業界にて存在感ある企業となることを目指して「改革」に向き合っています。

各種施策については、計画通り進むものもあれば、想定外となるものもありますが、前者については着実に進め、後者については修正すべきものを即座に正し、一刻も早く成果を出すべく進める所存です。

営業面においては、お客様、お取引先様との連携、協業強化に一層注力すると共に、当社の独自性を出せる製品、付加価値の高い製品(ロングライフ容器、リサイクルPETを使用する環境対応製品「C-APG」等)収益性向上への活動に取り組んでおります。

また、原材料の価格上昇、物流費高騰に伴い、製品価格改定に取り組んでまいりましたが、お客様にご理解をいただき、価格改定は完了致しました。

生産、物流面においては、品質向上、原価低減に取り組むと共に、より効率的な物流体制を構築し、今後の人手不足も考慮した最適生産を実行するために、生産拠

点の見直し、生産ラインの適正配置に取り組んでおります。

こうした各方面での取り組みの結果を「最終的に成果を出すこと」に繋げるべく、生産、営業、物流3機能間連携を強化し、漏れのない経営を実行すべく、その主体組織として「事業推進室」を創設致しました。

### —中国事業について

中国においては、前連結会計年度にて、北京、上海各会社の生産停止を伴う事業再編を行い、5工場を3工場に集約致しました。再編、集約と共に、設備の移設、新設備の導入を進め、成長に向けて基盤が整備されました。巨大かつ高成長市場故に競争は激しいものの、独自素材を持ち、安全・安心のブランドイメージを有する当社グループ製品に対するニーズは強く、また、欧米、東南アジア等他市場への戦略拠点として、中国事業の強化に今まで以上に取り組んでまいります。

### —最後に

当中間決算における配当につきましては、改革が進み出しているものの、直近までの業績に鑑みまして、甚だ遺憾ながら、見送りとさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますと共に、ご理解を賜りたく、お願い申し上げます。さらに、将来に向けた当社の取り組みをご理解いただき、引き続きご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

# 新中期経営計画

## 2018年上半期 進捗報告

3か年の新中期経営計画(2018~2020年度)がスタートし、初年度である2018年度につきましては、以下4つの方針を中核とした施策を進めています。

企業として継続的に成長できる体質、構造を構築し、基盤整備を行った上で、成長軌道に乗せるべく、今期予算達成に向けて全力で取り組んでいます。

### 1. 機能間連携強化

- 意思決定の迅速化、信賞必罰を狙い経営刷新、組織のスリム化(経営戦略室創設、3本体制へ集約)を実施。
- 生販物の製造業コア機能の連携強化を通じたオペレーションの抜本的改革を狙い、事業推進室を創設。

### 3. 選択と集中

- 取引採算の改善を図るべく、不採算取引の見直し、販売価格・経費の徹底管理を実施。
- 総花的製品ポートフォリオを見直し、当社の強みを生かせる素材、製品に経営資源を投入。
- お客様、お取引先様への取り組みを、誠実に迅速に深く行う。

### 2. オペレーション改革

- 事業推進室を主体としてオペレーション全体を総点検、不具合を一件一件解消し、漏れのないオペレーション運営に着手。
- 創業者が大切に「素材、生産効率、原価」に立ち返り、基本を徹底する。

### 4. 生産拠点の最適化

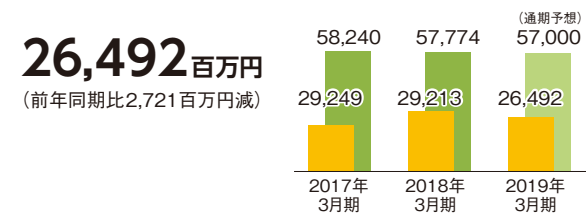
- 日本では、鹿島工場から東北工場、鴻巣工場から関東工場への設備移管を実施。
- 中国では、海城、無錫、東莞3工場体制に集約。

# 連結財務諸表

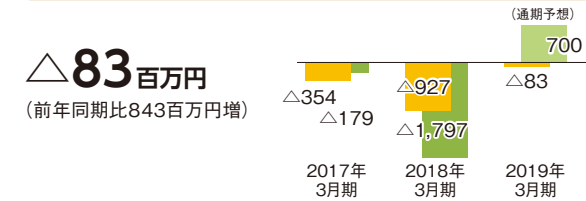
## 収益の状況

■ 第2四半期 ■ 通期 単位:百万円

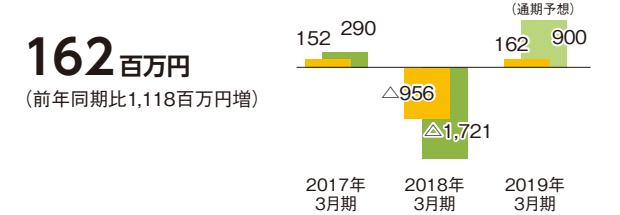
### 売上高



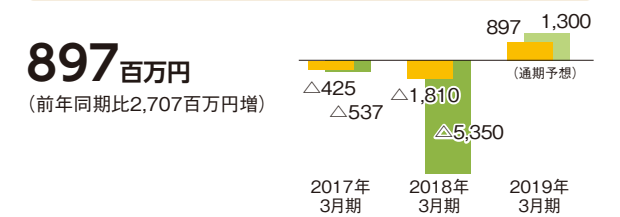
### 経常損益



### 営業損益



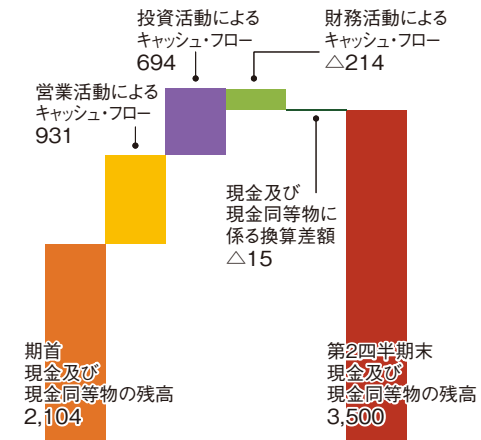
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益



## キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

(2018年4月1日~2018年9月30日) ※百万円未満は切り捨て



## 資産の状況

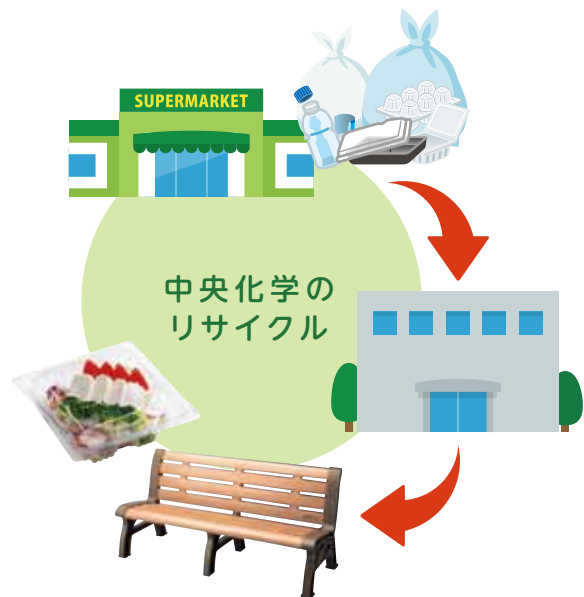
単位:百万円

(2018年9月30日現在)



# 当社の取り組み

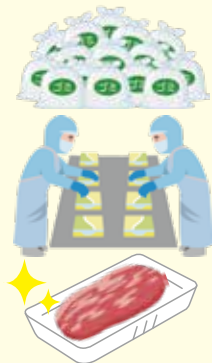
## 環境問題



## 社会問題

### 課題

- ・食品ロス
- ・人手不足
- ・鮮度保持



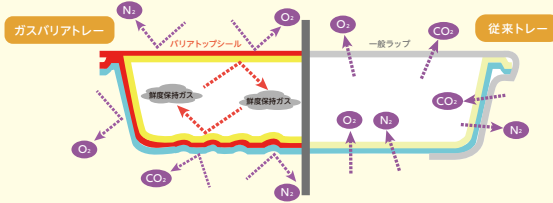
## 当社が提案する「環境問題」と

## 「社会問題」への取り組みをご紹介!



### ガスバリアとは!

ガスバリア容器内に鮮度を保持する特殊なガスを注入し、特殊な加工が施されたフィルムでトップシールを施すことで、鮮度保持ガスを閉じ込めます。



### 環境負荷低減素材

### C-APG 二種三層シート



### <二種三層シート>

### 再生原料

■再生原料 □バージン原料

環境負荷低減素材であるC-APGは、再生原料をバージン原料で挟み込む二種三層構造にすることで、再生原料の利用を実現しました。

これは業界の自主規制基準に適合しており、食品に直接接する用途に使用可能な安全性を確保しています。

また、環境負荷が少ないことから、環境保全に役立つと認められ、2015年にエコマーク認定を取得しました。

### 二種三層シートを利用した製品



▲カリエ



▲トルク



▲ベジマグ

### 従来品との比較



生肉

6日目

6日目

鮮度保持ガスを注入し、菌の増殖を抑制し、食材の鮮度を保ちます。

### 製品紹介



ガスバリア容器